

奈良市防災ハンドブック発行にあたり



平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災は、都市直下型地震の恐ろしさを痛感させるとともに、多くの教訓を残しました。また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、マグニチュード9.0の巨大な地震と大規模な津波に加え、原子力発電所の事故が重なり、東北地方では甚大な被害に見舞われました。さらに、地震だけではなく、台風や豪雨など、毎年様々な自然災害が発生し、尊い人命や財産が失われています。

いつどこで起こるかわからない災害に対して、まず、家具の転倒防止対策や非常持出品・備蓄品の準備をするなど、「自分の身は自分で守る」という「自助」の意識で、日頃からの備えをしていただくことが大切です。そして、障がいのある方、高齢の方、子どもたちには、日頃から気を配っていただくなど、「自分たちのまちは自分たちで守る」という「共助」の意識を持ち、地域のきずなを作っていただくことで、災害による被害を最小限にとどめることができます。

奈良市では、「災害に強いまちづくり」「災害に強い人づくり」「災害に強い組織・体制づくり」を目指し、様々な防災・減災の取り組みを進めております。

この「奈良市防災ハンドブック」は、災害への備えや災害が起きた時の対処方法などの防災情報、避難所マップ、携帯型の防災カードを1つにまとめたものです。ご家族や地域で防災について話し合いをされる際には本誌を活用していただき、防災カードに必要な情報を記入し財布等に入れて携帯していただければ幸いです。

終わりに、この冊子の作成にあたりご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

平成26年1月

奈良市長 仲川 げん

地震

南海トラフ巨大地震・奈良盆地東縁断層帯P2
地震発生、その時どうする?P3
地震から身を守るには【自宅編】P4
地震から身を守るには【外出編】P5
地震揺れやすさマップP6~7
揺れやすさマップの作成方法、震度階級表P8

風水害

風水害から身を守るには(日頃の備え)、特別警報についてP9
雨の強さと降り方、災害発生の日安、大雨の際の危険箇所P10
避難のポイント、竜巻・落雷から身を守るために!P11

土砂災害

土砂災害の種類、前兆現象、(特別)警戒区域とはP12
避難準備・避難勧告・避難指示について、避難のポイントP13

備え

非常持出品P14
備蓄品、ローリングストックとは?P15
自助・共助・公助、年に1度は家族会議を!、自主防災・防犯組織P16
避難行動要支援者について、福祉避難所一覧P17
一次避難所、二次避難所、広域避難地・一次避難地P18~19
災害時緊急情報P56
防災カードP57~58

連絡・窓口

消防・警察・水道・ガス・電気・電話・救急病院・市役所P59
----------------------------	----------

避難所マップ

P30~55
医療・暮らしの情報P20・22・25・26